

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成25年7月4日(2013.7.4)

【公開番号】特開2011-258272(P2011-258272A)

【公開日】平成23年12月22日(2011.12.22)

【年通号数】公開・登録公報2011-051

【出願番号】特願2010-132208(P2010-132208)

【国際特許分類】

G 11 B 7/09 (2006.01)

G 11 B 7/1392 (2012.01)

G 11 B 7/126 (2012.01)

G 11 B 7/24097 (2013.01)

G 11 B 20/14 (2006.01)

【F I】

G 11 B 7/09 C

G 11 B 7/125 B

G 11 B 7/24 5 7 1 B

G 11 B 20/14 3 5 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月22日(2013.5.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0036

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0036】

ここで、上記のようなセルフトラッキングの手法を探る場合には、1周目の記録を終了する際の情報記録位置のずれ量が、1周目と2周目とでほぼ等しいということが重要となる。

前述の通り、ディスクの反りや偏芯は、ディスク上の半径位置や回転角度位置がほぼ同じであれば、その発生量もほぼ同等となるので、通常であれば、1周目の記録の終了時に、1周目と2周目の情報記録位置のずれが大きくなることは考え難い。

【手続補正2】

【補正対象書類名】図面

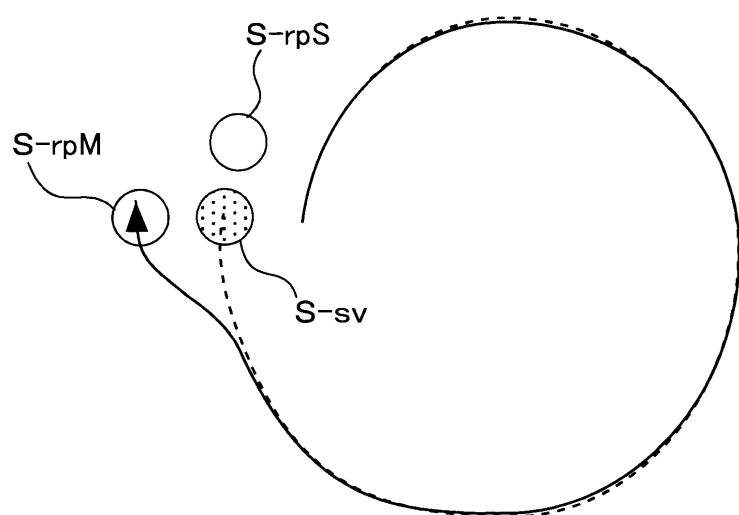
【補正対象項目名】図27

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 2 7】

(a)



(b)

